



# ほくえい

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp>

令和3年12月14日

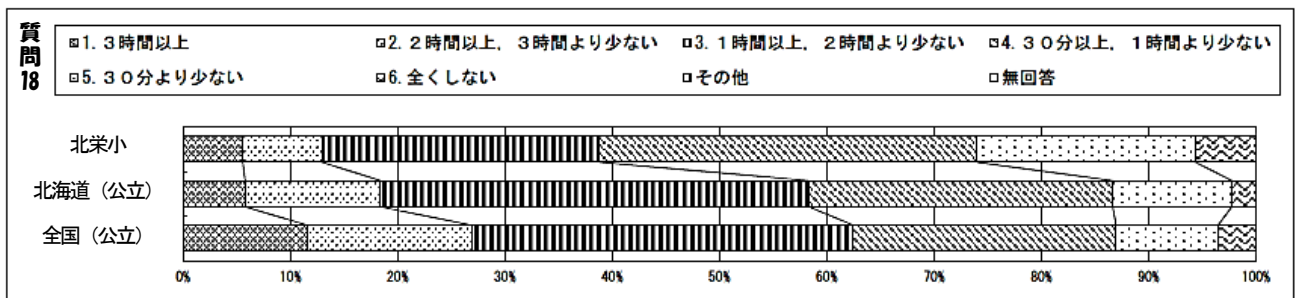
発行者 校長 池下栄里子

- 思いやりのある子
- たかましい子
- 助け合う子
- よく考える子
- 進んでやる子

## 全国学力・学習状況調査の結果から②

前号に引き続き、今年度の「全国学力・学習状況調査」の「児童質問紙調査」から見える、子ども達の様子についてお伝えします。

質問18 「1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）」

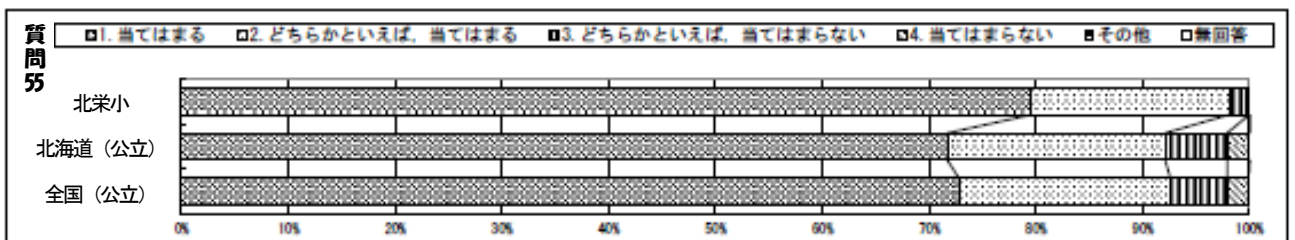
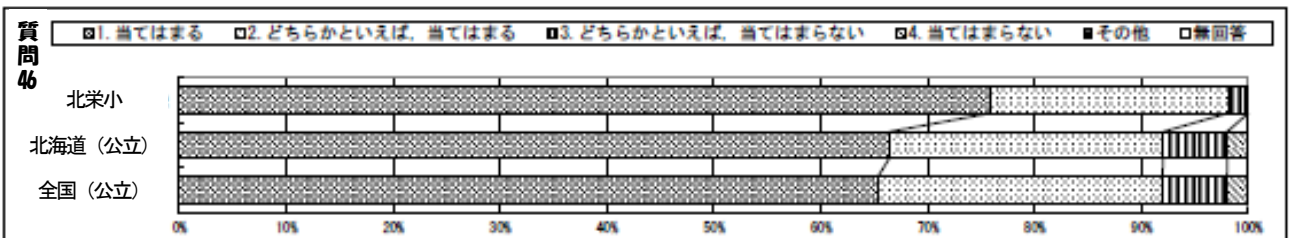


家庭での学習時間の目安は、「学年×10分」程度（「学年×10分+10分」、「学年×15分」というような考え方もあります）です。それぞれのお子さんやご家庭の状況にもよりますが、6年生であれば1時間～1時間30分程度の学習時間が目安となります。質問18を見ると、本校では「30分より少ない」、「全くしない」という児童が全体の約4分の1程度おり、学習にかける時間が短めの傾向であることがわかります。これは、6年生を対象とした調査結果ではありますが、他の学年にお子さんがいるご家庭ではどのような様子でしょうか。学んだことをしっかりと身に付けるためには家庭での学習習慣はとても大切です。前号でお伝えしたゲームや読書の時間と合わせ、小学校の期間に望ましい学習習慣や生活習慣が子ども達に身に付いていくよう、ぜひご家庭の協力をお願いいたします。

さて、ここまではご家庭との連携が欠かせない部分での質問内容について、しかも、どちらかと言えば課題の見られる部分についてお伝えしてきましたが、ここからは少し視点を変えて見ていきたいと思ひます。

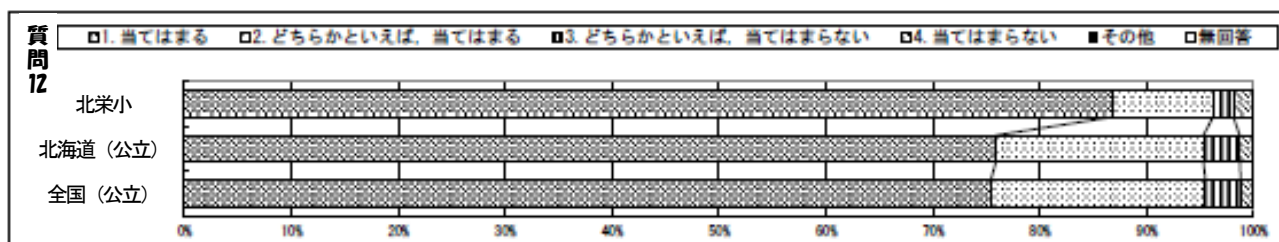
質問46 「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」

質問55 「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」



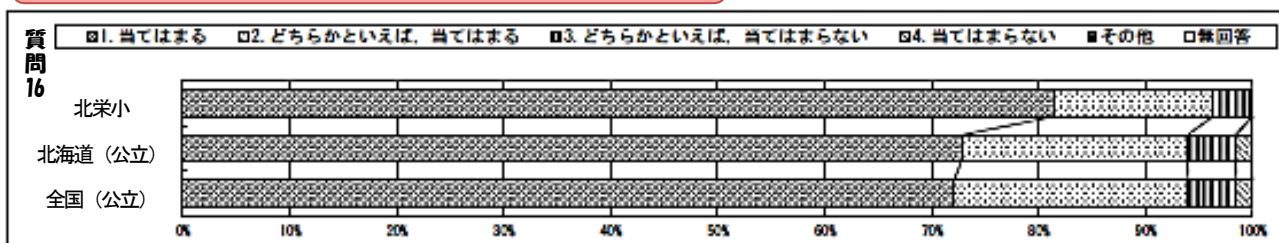
国語と算数の結果自体には課題が見られましたが、一方で、質問46・55からは「学んだことが将来役に立つ」と考えている子が全国や全道の平均と比較してとても多くいることがわかります。このことから、本校の子ども達が素直でまっすぐに成長し、学習について大変前向きに受け止めていることがわかります。

### 質問12 「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」



また、質問12からは、ほとんどの子が「人の役に立つ人間になりたい」と考えていることがわかり、改めて子ども達の前向きさや心のまっすぐさが見て取れます。学校では、これから先も、子ども達がいつまでも真っすぐな心をもち続けられるよう、一人一人のよさを伸ばす指導に心がけていきます。

### 質問16 「友達と協力するのは楽しいと思いますか」



質問16では、子ども達が学校生活の中で、友達と協力して行う活動を楽しみながら行っている様子が見て取れます。学校での生活はもちろんですが、学校を卒業し、いつか社会に出たときにも自分以外の人と関わり合い、協力し合っていくことはとても大切なことです。そういった観点から考えると、小学校段階で「友達と協力することが楽しい」と思える素地が養われ、6年生になってもその気持ちをもち続けられているというのは大変素晴らしいことです。

この2年間はコロナ禍の影響でほとんど活動ができていませんが、PTAや地域の方々が今でも楽しみながら(しかも非常に熱心に)学校の取組に協力してくださっているのは、北栄小学校ならではのよさであり、伝統なのだ、今回の調査結果からも強く感じた次第です。

最後に、調査結果を分析していて心配になった質問項目がいくつかありましたので、その部分について伝えさせていただきます。

質問1「朝食を毎日食べていますか」では11.1%の子が、質問2「毎日、同じくらいの時間に寝ていますか」では29.6%、質問3「毎日、同じくらいの時間に起きていますか」では15.8%の子が、「全くしていない」「あまりしていない」という回答をしていました。「早寝・早起き・朝ごはん」という合言葉もありますが、こうした生活の基本ともいえる部分での習慣は、健康のためにも、毎日をリズムよく過ごすためにも、おろそかにせず大切にしていきたい習慣です。学校では引き続き子ども達に声をかけたり、授業の中で扱って考えさせたりということを行っていきますが、各ご家庭におかれましても、子ども達のために改めて基本的な生活習慣について見直していただけるようお願いいたします。

以上が「6年生を通じて見える北栄小学校の子ども達の姿の一端」です。素直でまっすぐで、たくさんの素晴らしいよさをもっている子ども達が、さらに自信をもって伸びていくことができるよう、北栄小学校の全職員で一丸となって指導を進めていきたいと改めて強く感じています。学校と家庭との連携をさらに深め、子どもたちのためにご協力をいただくことができるように努めてまいりますので、今後どうぞ保護者の皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。